



中国で日本の地方の魅力を全力でPR! ～現場で感じる中国の人々の興味・関心～

(一財)自治体国際化協会北京事務所 所長補佐 久保 尚慧 (宮崎市派遣)

中国から日本への観光客は、毎月のように増加しています。日本政府観光局 (JNTO) によると、2024年 (1 - 12月) の訪日中国人客数は698万人となり、2019年の959万人と比較すると7割程度まで回復しました。そのうえで、2025年1月以降も、1 - 3月で236万人 (2019年同月比109%) と、増加傾向が続いています。

クリア北京事務所では、さまざまな機会を通して、中国の人々に日本の魅力をPRしています。そして、現場で活動する中で、中国の人々がどのようなことに関心があるのか、ということも感じています。ここでは、そのご紹介をしたいと思います。

さまざまな機会でのPR

クリア北京事務所が行っている観光PR事業は、大きく分けて3つです。

- ①観光展などでのブース出展を通じたPR
- ② WeChat (中国のメッセージアプリ) を通じたオンラインの記事配信
- ③日本語学習者向け「一番日本語」による自治体観光情報PR

このうち、観光展などでのブース出展について、2024年度の活動実績は以下のとおりです。

| イベント名 | 期間 | 場所 |
|------------------------|--------------------|-----------------|
| 北京国際旅游博覧会 (BITE) | 2024年 6月14日~16日 | 北京市 |
| 中国国際サービス貿易交易会 (CIFTIS) | 9月12日~16日 | 北京市 |
| 広東国際旅游産業博覧会 (CITIE) | 9月13日~15日 | 広州市 |
| 秋の交流会 レセプション | 11月20日 | 北京市 (在中国日本国大使館) |
| 中国国際旅游交易会 (CITM) | 11月22日~24日 | 上海市 |
| 天皇誕生日祝賀 レセプション | 2025年2月25日 | 北京市 (在中国日本国大使館) |

北京国際旅游博覧会 (BITE) などには、クリア北京事務所としてブースを出展しています。この際、「共同出展」という形で、日本の自治体のみならずにも無料で参加を呼びかけています。毎回、10数団体に参加いただき、クリアが確保したブースで一緒にPRを行っています。在中国の自治体事務所に加え日本からも自治体のみならずに参加いただいております。中国の現場の雰囲気を感じていただくよい機会となっているのではと考えています。来場者は、中国の旅行会社や、一般の人々です (BtoB、BtoCそれぞれの日程あり)。来場者数は、イベントにもよりますが、いずれも数万人から十数万人規模にのびります。



自治体のみならずと一緒にPR

2024年度、天皇誕生日祝賀レセプションや秋の交流会が、日本大使館で開催されました。こちらも、日本に関心のある中国の人々だけでなく、各国の人々も参加され、招待客は全体で1,000人を超えました。

現場の活動で感じる中国の人々の興味・関心

このようなPRの場で、クリア北京事務所が行っているのは、①各地の観光パンフレットの配布 ②観光動画の放映 ③当事務所 WeChat アカウントをフォローしていただいた方への「ガラガラ」(福引用の回転式の抽選

機)での抽選会の実施です。

観光パンフレットの配布をしている場面では、以下の質問を多く受けます。

- いわゆる「ゴールデンルート」以外のお勧めの地域
- さまざまな自治体のパンフレットをふまえて、それらの自治体がどこにあるか、どうやって行けばいいか
- お勧めの日本の温泉地
- 漫画やアニメのモデルになった地域
- 春節（中国の長期休暇）時期のお勧めの日本の旅行先

これらの質問から、①有名観光地以外の地域 ②特定の関心事項に沿ったお勧めの地域（漫画・アニメ、温泉）③長期休暇の際の複数地域への周遊などが主な関心事だと感じます。

そのうえで、パンフレット・観光動画・SNSについては、以下のようなことを感じます。

パンフレットについては、①表紙は「美しい風景写真を大きく載せたもの」②中身は「地図上に名所が記載され、お勧めの旅行ルートがあること」がポイントです。表紙にはたくさん名所を載せるよりも、「これ」という場所を大きく載せるほうが、分かりやすく、好まれるようです。また、お勧めの旅行ルートがあると、自宅に持ち帰って、そのルートを見ながら、いろいろ思いを巡らすことができるようです。



訪問してみたくなる美しい風景が人々を引きつける

また、観光動画については、お客さまが足を止めるのは長くて2、3分です。そのため、①会場で流す動画の長さは2、3分 ②美しい風景には後で調べられるように場所をテロップで表示することが重要です。

「ガラガラ」での抽選会は、毎回長い行列ができます。ちょっとしたグッズが当たることは、（中国の人々に限りませんが）お客さまにとって、とても楽しい気持ちに

なるようです。ご当地グッズであれば、「これはどの自治体？」との会話も広がります。



抽選会はいつも大人気

これからも、クリア北京事務所は日本の地方の魅力を全力でPR!

前述のとおり、中国からの観光客数は日々増加傾向にあります。こうしたなかでより満足度の高い体験をもらい、リピーターとして再訪してもらうためには、都市部だけでなく地方への誘客の促進、長期休暇を前提とした複数地域を跨いだ周遊ルートの提案など、さまざまな取り組みが求められます。

当事務所は、中国国内で、さまざまな形で日本の地方の魅力をPRしています。そして、そうした活動を通じて、中国の人々がどのようなことに関心を持っているかを体感できることは、現地に身を置いている価値だと思います。これからも、こうした気づきを、日本の自治体のみなさんにお伝えしたいと思います。

そのうえで、これに限らず、クリア北京事務所のさまざまな活動自体が、日本の自治体のPRになることを意識しています。例えば、毎年開催している「日中地域間交流推進セミナー」は、中国各省外事弁公室（国際交流担当部局）のみなさんが一堂に会する貴重な場です。講演をいただく自治体のみなさまにとっては、中国全土に各自治体をPRできる場であり、参加いただくみなさまにとっても、友好都市にとどまらない、中国各省各地との関係を広げられる場だと思っています。

自治体のみなさまにおかれましては、これからもこうしたクリアの事業をぜひご活用いただければと思います。また、これに限らず、具体的な活動支援なども含めて、ぜひ広くご相談ください。

クリア北京事務所は、中国における日本の自治体の共同拠点としてこれからも活動してまいります。